

平成 29 年度 本校 6 年生の結果および学びの改善の方向

札幌市立北の沢小学校

< 国 語 >

本校の調査結果の概要

今回の調査における成果と課題

学びの改善の方向

【区分および領域】

主として「知識」に関する問題 (A)

- ◇ 「話すこと・聞くこと」
・全国平均に比べ、下回っています。
- ◇ 「書くこと」
・全国平均に比べ、下回っています。
- ◇ 「読むこと」
・全国平均に比べ、下回っています。
- ◇ 「言語事項」
・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っています。

主として「活用」に関する問題 (B)

- ◇ 「話すこと・聞くこと」
・全国平均に比べ、下回っています。
- ◇ 「書くこと」
・全国平均に比べ、下回っています。
- ◇ 「読むこと」
・全国平均に比べ、下回っています。

○各領域における課題を下記のように分析し、学びの改善に生かしてまいります。

「話すこと・聞くこと」の領域では、
●互いの話を聞き、考えの共通点や相違点を整理することに課題があります。

「書くこと」の領域では、
●目的や意図に応じて必要な内容を整理して書くことに課題があります。

「読むこと」の領域では、
●物語を読み、具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめることに課題があります。

○様々な話し合いの場面において、児童一人一人がそれぞれの役割について学ぶことができるように、意図的、計画的に機会を設定する指導の充実を図ります。

○目的や意図に応じ、取材した情報から必要な内容を整理し、書く内容や分量などを考えながら簡潔に書く指導の充実を図ります。

○場面の展開に沿って、登場人物の言動や心情の変化をとらえて読んだり、複数の場面の叙述を相互に関係付けながら読んだりする指導の充実を図ります。

※ 「言語事項」 → 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」

< 算 数 >

本校の調査結果の概要

今回の調査における成果と課題

学びの改善の方向

【区分および領域】

主として「知識」に関する問題（A）

◇「数と計算」

- ・全国平均に比べ、下回っています。

◇「量と測定」

- ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っています。

◇「図形」

- ・全国平均に比べ、下回っています。

◇「数量関係」

- ・全国平均とほぼ同程度です。

主として「活用」に関する問題（B）

◇「数と計算」

- ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っています。

◇「量と測定」

- ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っています。

◇「図形」

- ・全国平均に比べ、下回っています。

◇「数量関係」

- ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っています。

- 「数量関係」の領域では概ね理解を深めています。

「数と計算」の領域では、
●加法と乗法の混合した整数と小数の計算、商を分数で表すこと、最小公倍数を求めることに課題があります。

「量と測定」の領域では、
●仮の平均を用いた考えを活用して測定値の平均を求めることに課題があります。

「図形」の領域では、
●正多角形がいくつかの合同な二等辺三角形で構成できることの理解について課題があります。

- 計算の順序についてのきまりや除数と商の分子、分母の関係を確実に理解できるようにする指導の充実を図ります。また、最小公倍数の意味について具体的な問題場면을基に理解できるようにする指導の充実を図ります。

- 測定値の平均を工夫して求めるよさを実感できるよう、グラフ、式、言葉などを関連付けて解釈し、説明する指導の充実を図ります。

- いろいろな正多角形を構成したり作図したりする活動を通して、正多角形の性質の理解を深めるような指導の充実を図ります。